

科目名	介護総合演習 I	担当講師	森川・福田・原田・矢野
授業形態・単位数	演習 60 時間・2 単位	開講学年	1 学年 通年
評価基準	筆記試験：50% ・ 提出物・レポート 等 : 40% 授業態度（授業・報告会の態度など）：10%		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士として必要な専門知識・技術を身につけるための介護実習の必要性について理解する。 ・各実習段階における学習の視点・目的・目標について理解を深め、効果的な学習をするための準備を行う。 ・記録の書き方、必要性について理解する。 ・実習を通して学び得た内容を整理し、次の段階に繋げられるよう振り返りを行う。 		
回	講義内容	講座名	
1	介護総合演習 I ・介護実習について	講義・演習	
2	介護実習前後の流れと実習施設の実際	講義・演習	
3	実習に取り組むに当たっての姿勢	レポート①	講義・演習
4	I - (1)事前学習① 実習 I - (1)の展開 実習先の特徴と学ぶべきポイント	講義・演習	
5	I - (1)事前学習② 各書式の配布	講義・演習	
6	I - (1)事前学習③ 各書式の配布	講義・演習	
7	I - (1)事前学習④ 実習記録の記入方法	講義・演習	
8	I - (1)事前学習⑤ 事前オリエンテーションの進め方	講義・演習	
9	I - (1)事前学習⑥ 通所実習事前オリエンテーション	講義・演習	
10	I - (1)事前学習⑦ 訪問介護実習 各書式の配布	講義・演習	
11	I - (1)事前学習⑧ 実習前の準備	講義・演習	
12	I - (1)事前学習⑨ 訪問介護実習事前オリエンテーション	講義・演習	
13	I - (1)事後学習① 報告会準備	レポート②	講義・演習
14	I - (1)事後学習② 実習報告会	講義・演習	
15	I - (1)事後学習③ 実習ファイル返却	講義・演習	

回	講 義 内 容	講座名
16	I - (2)事前学習① 実習 I - (2)の展開 実習先の特徴と学ぶべきポイント	講義・演習
17	I - (2)事前学習② 各書式の配布	講義・演習
18	I - (2)事前学習③ カンファレンスの進め方	講義・演習
19	I - (2)事前学習④ 事前オリエンテーション	講義・演習
20	I - (2)事前学習⑤ 実習前の準備	講義・演習
21	I - (2)登校日 実習ファイルの整理・意見交換	講義・演習
22		
23	I - (2)事後学習①② 実習ファイルの整理・自己評価	講義・演習
24		
25	I - (2)事後学習③ 報告会準備	レポート③
26	I - (2)事後学習④⑤ 実習報告会	講義・演習
27		
28	まとめ・振り返り (介護実習施設の実際)	講義・演習
29	筆記試験	レポート④
30	I - (2)事後学習⑥ 実習ファイルの返却	試験・講義
テキスト・ 参考書	<p>新・介護福祉士養成講座 10 介護総合演習・介護実習 中央法規 介護実習の手引き・記録用紙・配布資料（講義用ファイル）</p> <p>【講義を受けるにあたって】</p> <p>①紙ファイル（緑色）を2枚使用するので、購入すること。 ②4色（黒赤青緑）のボールペンを使用するので購入すること。（修正不可のもの） ③ポケットファイルを3枚使用するので、購入すること。 ④実習中はポケットサイズのメモ帳と修正印を使用するので、購入すること。 ⑤記録物の訂正に訂正印を使用するので、購入すること。 ⑥8月中に訪問介護実習を行うため、掃除、洗濯、調理の練習をしておくこと。 ⑦紙ファイルは2年間使用するため、なくさないこと。</p> <p>【事前オリエンテーションの日程について】</p> <p>I - (1)通所事業所実習 : 平成 29 年 7 月 9 日 (月) I - (1)訪問介護事業所実習 : 平成 29 年 7 月 31 日 (月) I - (2)入所施設実習 : 平成 29 年 11 月 13 日 (月)</p>	